

適合証明手数料《新築》					
申請形態	設計検査			現場検査	
	一般料金	フラット35S		中間検査	適合証明
		耐久性等	耐震性等		
戸建住宅	16,500円	24,200円	30,800円	17,600円	18,700円
共同住宅等 (一棟ごと)	22,000円	36,300円	44,000円	—	16,500円 +4,400円×N
建築確認申請と併願される場合の手数料					
戸建住宅	11,000円	18,700円	25,300円	17,600円	13,200円
共同住宅等 (一棟ごと)	22,000円	36,300円	44,000円	—	16,500円 +4,400円×N
I):フラット35S欄 耐久性等:バリアフリー性・耐久性・可変性 基準 耐震性等:省エネルギー性・耐震性 基準 II):フラット35Sで適合証等が添付される場合は一般料金を適用する。 III):N=適合証明戸数。 IV):併願:確認申請と併せて申請する場合(確認済証の交付から2週間以内)。 V):賃貸住宅融資(省エネ住宅・サービス付き高齢者向け住宅)及び、 まちづくり融資(賃貸住宅)の設計検査は、フラット35S欄の料金を適用する。					

※ 上記審査料金は、消費税込み。

令和5年4月1日改正

適合証明手数料《リフォーム》				
申請形態	設計検査			現場検査
	住宅全体の改修	住宅の部分改修	グリーンリフォームローンS	適合証明
断熱改修工事	20,900円	17,600円	24,200円	16,500円
省エネ設備工事	——	6,600円	——	13,200円
I) 住宅全体の改修 : 住宅全体の断熱性能を省エネ基準以上とする工事 II) 住宅の部分改修 : 工事箇所の断熱性能を省エネ基準(仕様規定)とする工事又は、壁・天井 または床に一定量以上の断熱材を使用する工事 III) 省エネ設備工事 : 太陽光発電設備、太陽熱利用設備、高断熱浴槽等の設備を設置する工事 なお、設計検査手数料は設備ごとの手数料で、現場検査手数料は現場検査一回の手数料				

令和5年4月1日制定

※ 上記審査料金は、消費税込み。